

## 12. 供給処理施設

### (1) 供給処理施設

#### ① 施設概要

##### 1) 設置目的

供給処理施設は5施設が立地しており、一般廃棄物を処理する4施設と、し尿を処理する1施設に分類されます。燃えるゴミについては、エコクリーンセンターで処分されており、浜田地区広域行政組合により運営されていることから対象外としています。

各施設は以下の設置条例に基づき設置されています。三隅ごみ処理センターはすでに廃止されており、一般廃棄物最終処分場は平成23年度に埋め立てを終了しており、水質検査に異常がなければ廃止される予定となっています。

#### ■ 設置目的

設置条例	設置目的	施設
浜田市不燃ごみ処理施設条例	市の区域内における燃やせないゴミ、燃やせない粗大ごみを処理するため	不燃ごみ処理場
—	埋め立てによる廃棄物の最終処分のため	埋立処分場
浜田市し尿処理施設条例	し尿及び浄化槽の引抜汚泥を処理するため	浜田浄苑
浜田市三隅ごみ処理センター条例	市の区域内における燃やせないゴミ、燃やせない粗大ごみを処理するため	三隅ごみ処理センター(廃止)
—	埋め立てによる廃棄物の最終処分のため	一般廃棄物最終処分場(廃止予定)

### 2) 施設一覧

供給処理施設の5施設の延床面積は12,221.2㎡で、全施設の3.0%を占めています。浜田自治区に3施設、三隅自治区に2施設設置されています。

#### ■ 施設一覧

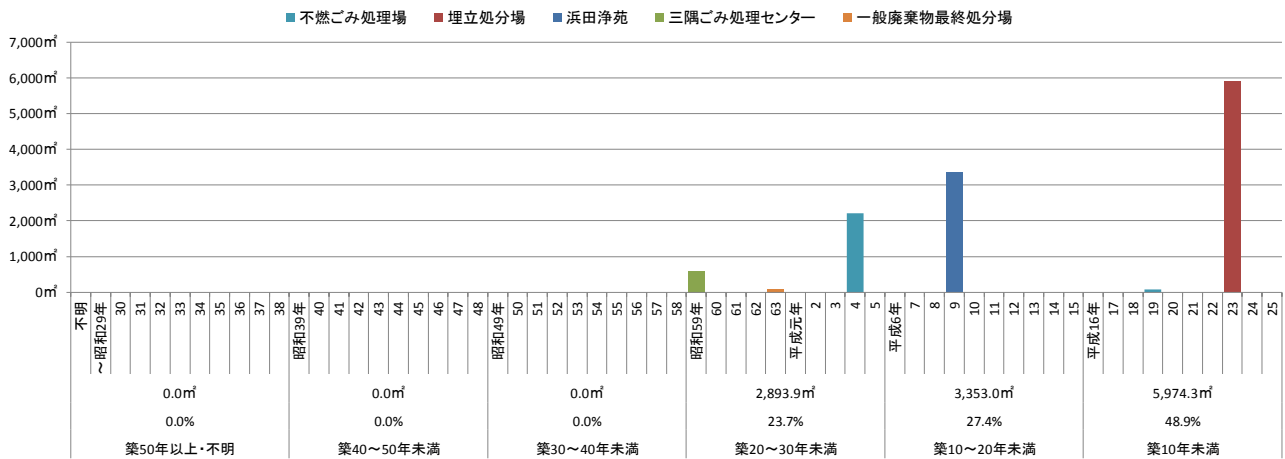
自治区	地区	No.	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物形態	
							単独	複合・共有する施設
浜田	石見	309	不燃ごみ処理場	生湯町935	50,392.0	2,274.1	単独	
		310	埋立処分場	生湯町920	34,074.0	5,904.9	単独	
	周布	308	浜田浄苑	治和町口742-内1	18,960.0	3,353.0	単独	
三隅	三隅	543	三隅ごみ処理センター	三隅町三隅1652	3,282.9	597.2	単独	
		544	一般廃棄物最終処分場	三隅町三隅1653	10,800.0	92.0	単独	
供給処理施設 合計(5ヶ所)					117,508.9	12,221.2		

## ②建物状況

### 1) 建築経過年数

5施設全てが築30年未満となっています。築20年～30年未満が全体の23.7%にあたる2,893.9㎡、築10年から20年未満が27.4%の3,353.0㎡、築10年未満が48.9%の5,974.3㎡となっています。

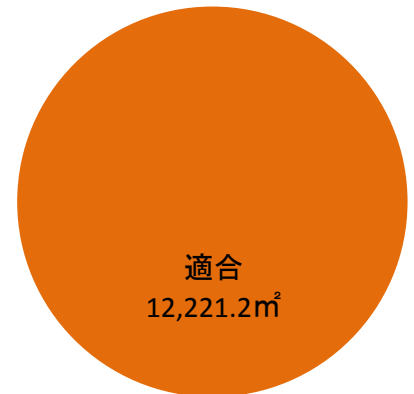
### ■ 築年別整備状況



### 2) 耐震化状況

供給処理施設は、新耐震基準以降（昭和57年以降）の建物であり耐震化適合施設となっています。

### ■ 耐震化状況



## ■耐震化状況一覧

自治区	地区	No.	施設名	棟の名称	構造	築年 (和暦)	築年数 (年)	延床面積 (㎡)	耐震 診断	耐震 補強
浜田	石見	309	不燃ごみ処理場	管理棟	RC造	H4	21	251.0	○	-
				古紙倉庫	S造	H19	6	69.4	○	-
				水処理棟	S造	H4	21	423.2	○	-
				粗大ごみ棟	S造	H4	21	1,530.6	○	-
		310	埋立処分場	埋立処分場	S造	H23	2	5,904.9	○	-
	周布	308	浜田浄苑	管理棟	S造	H9	16	517.0	○	-
	処理棟			S造	H9	16	2,836.0	○	-	
三隅	三隅	543	三隅ごみ処理センター	ごみ処理センター	RC造	S59	29	597.2	○	-
		544	一般廃棄物最終処分場	浸出液処理施設	RC造	S63	25	92.0	○	-

※ S造：鉄骨造 RC造：鉄筋コンクリート造  
SRC造：鉄骨・鉄筋コンクリート造 OB造：コンクリートブロック造

凡例

耐震診断	○	適合済
	△	実施済
	×	未実施
耐震補強	○	実施済
	( )	実施予定(年)
	×	未適合、未実施

## ③利用状況

### 1) 開館、運営の状況

不燃ごみ処理場、埋立処分場、浜田浄苑はともに年間 240 日の開館となっています。三隅ごみ処理センターは廃止されており、一般廃棄物最終処分場は廃止予定となっています。

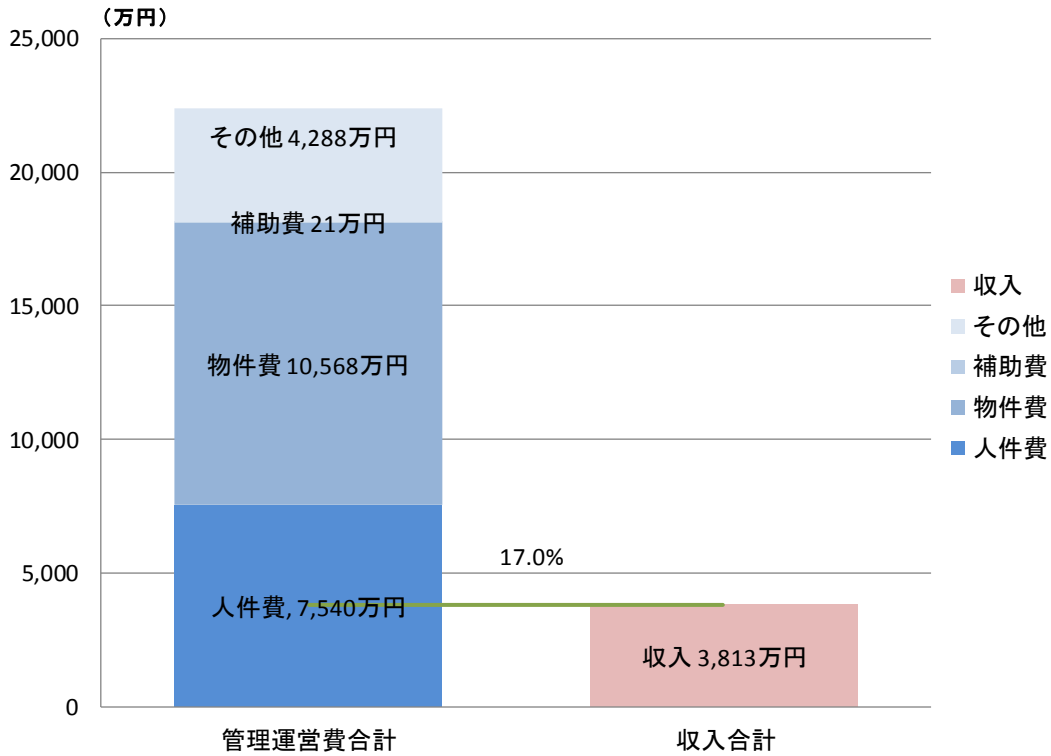
## ■開館、運営状況一覧

自治区	地区	No.	施設名	開館時間	休館日	運営形態	開館日数
浜田	石見	309	不燃ごみ処理場	9:00~16:30	土、日、祝	直営	240
		310	埋立処分場	9:00~16:30	土、日、祝、年末年始	直営	240
	周布	308	浜田浄苑	8:30~16:30	土、日、祝、年末年始	直営	240
三隅	三隅	543	三隅ごみ処理センター	-	H.22/3/31センター廃止	直営	-
		544	一般廃棄物最終処分場	-	廃止予定	その他	-

#### ④コスト状況（平成24年度決算）

供給処理施設の管理運営費は、全体で約2億2,416万円となっています。収入は約3,813万円で、管理運営費にかかるコストの17.0%にすぎません。5施設の管理運営費の平均は約4,483万円で、不燃ごみ処理場と浜田浄苑が平均を大きく上回っています。延床面積1㎡あたりの管理運営費の平均は19,670円となっています。

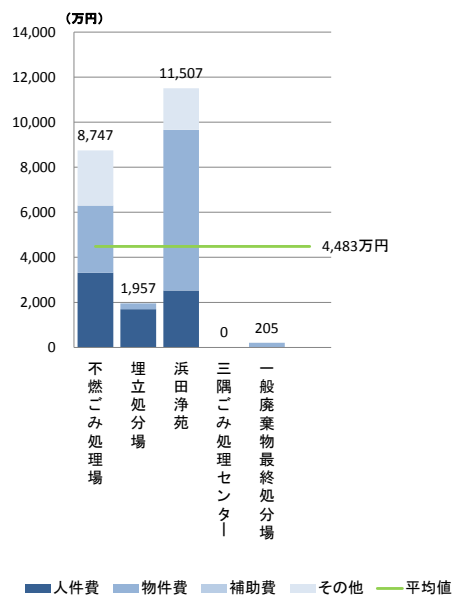
#### ■供給処理施設トータルコスト



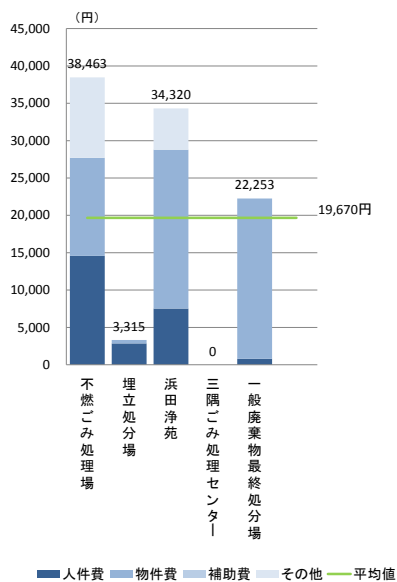
#### ■施設別コスト一覧

自治区	地区	No.	施設名	管理運営費 (円)					収入合計 (円)	収入/支出
				人件費	物件費	補助費	その他	支出合計		
浜田	石見	309	不燃ごみ処理場	33,146,690	29,812,739	80,450	24,431,135	87,471,014	14,329,850	16.4%
		310	埋立処分場	16,944,151	2,630,200	0	0	19,574,351	0	0.0%
	周布	308	浜田浄苑	25,230,823	71,267,848	125,000	18,450,000	115,073,671	23,796,670	20.7%
三隅	三隅	543	三隅ごみ処理センター	0	0	0	0	0	0	-
		544	一般廃棄物最終処分場	74,161	1,972,235	0	0	2,046,396	0	0.0%
合計				75,395,825	105,683,022	205,450	42,881,135	224,165,432	38,126,520	17.0%

## ■施設別管理運営費



## ■延床面積 1 m<sup>2</sup>あたりの管理運営費



### ⑤供給処理施設の現状のまとめ

建物状況	○全て築 30 年未満で耐震化適合施設となっている。
利用状況	—
コスト状況	○管理運営費は約 2 億 2,416 万円、収入は約 3,813 万円で、管理運営費の 17.0% となっている。 ○各施設の管理運営費の幅が大きく、施設の効率化を図る必要がある。
その他の状況	○三隅ごみ処理センターは廃止されており、一般廃棄物最終処分場は廃止する予定である。

※建物状況の記載は平成 25 年 9 月末時点を基にしている。

※利用状況、コスト状況、その他の状況の記載は主に平成 24 年度の決算額・実績を基にしている。

## (2) 簡易水道施設

### ① 施設概要

#### 1) 設置目的

一般の需要に応じて水道により水を供給する事業(水道事業)のうち、計画給水人口が101人以上5,000人以下のものを簡易水道事業といいます。水道事業は一般に独立採算を原則としていますが、農山漁村などで小集落のために水道施設の建設費を負担しきれない地域へ、高率の国庫補助を行って水道を普及させることを目的としています。

本市には簡易水道施設として27施設が立地しています。

#### 2) 施設一覧

簡易水道施設の27施設の延床面積は4,621.0㎡で、全施設の1.1%となっています。旭自治区に全体の約6割にあたる16施設が立地しています。三隅自治区に5施設、弥栄自治区に4施設、金城自治区に2施設、それぞれ立地しており、浜田自治区には上水道が普及していることから施設が立地していません。

#### ■ 施設一覧 (うち特別会計分は下表中赤字)

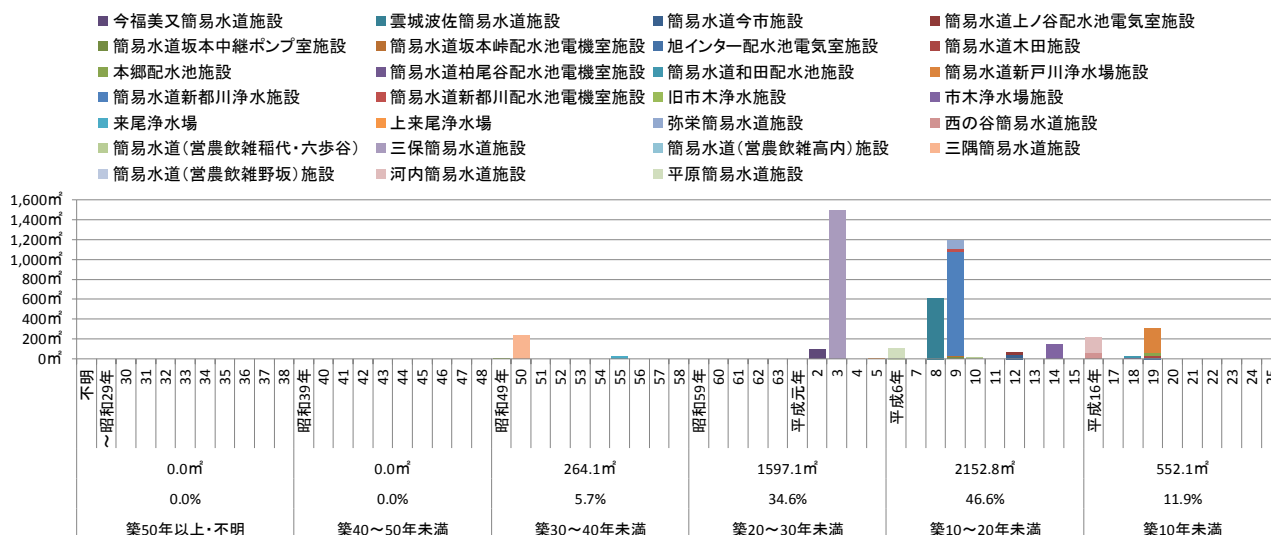
自治区	地区	No.	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物形態	
								複合・共有する施設
金城	今福	334	今福美又簡易水道施設	金城町久佐イ961-1外	7,797.0	100.0	単独	
	雲城	335	雲城波佐簡易水道施設	金城町波佐イ258-4外	6,111.0	612.0	単独	
旭	今市	336	簡易水道今市施設	旭町今市623-3	658.0	38.0	単独	
		341	簡易水道上ノ谷配水池電気室施設	旭町坂本イ858-14	不明	30.1	単独	
		342	簡易水道坂本中継ポンプ室施設	旭町坂本イ6-1	332.0	23.8	単独	
		344	簡易水道坂本峠配水池電機室施設	旭町坂本イ43-1	1,596.0	10.1	単独	
		347	旭インター配水池電気室施設	旭町丸原380-2	2,763.0	12.0	単独	
		337	簡易水道木田施設	旭町木田782-3	594.0	23.4	単独	
	和田	338	本郷配水池施設	旭町本郷1814-2	924.0	28.4	単独	
		345	簡易水道柏尾谷配水池電機室施設	旭町和田1431-4	123.0	13.8	単独	
		349	簡易水道和田配水池施設	旭町和田1570-1	2,855.0	14.7	単独	
		350	簡易水道新戸川浄水場施設	旭町本郷2012-34	2,350.0	244.4	単独	
	都川	340・346	簡易水道新都川浄水施設	旭町都川1672-1	1,747.0	1,045.0	単独	
		343	簡易水道新都川配水池電機室施設	旭町都川1192	934.0	28.9	単独	
	市木	339	旧市木浄水施設	旭町市木2637-11	552.0	5.7	単独	
		348	市木浄水場施設	旭町市木2637-11	1,472.1	147.7	単独	
		586	来尾浄水場	旭町市木3699-1	424.0	24.0	単独	
		587	上来尾浄水場	旭町市木851-4	360.0	6.0	単独	
弥栄	安城	351	弥栄簡易水道施設	弥栄町三里イ55	3,069.0	90.0	単独	
		352	簡易水道(営農飲雑稲代・六歩谷)	弥栄町栃木579-3	678.0	14.0	単独	
		354	簡易水道(営農飲雑高内)施設	弥栄町三里イ248-2	1,513.0	20.0	単独	
	杵束	353	簡易水道(営農飲雑野坂)施設	弥栄町野坂709-6	498.0	35.0	単独	
三隅	岡見	355	西の谷簡易水道施設	三隅町岡見5199-79	2,706.1	64.0	単独	
	三保	356	三保簡易水道施設	三隅町向野田1880外	10,007.6	1,491.1	単独	
	三隅	359	三隅簡易水道施設	三隅町三隅1299-2	576.1	234.4	単独	
	黒沢	360	河内簡易水道施設	三隅町上古和888-12	1,114.7	151.4	単独	
	井野	358	平原簡易水道施設	三隅町室谷380-1	1,265.9	113.1	単独	
簡易水道施設 合計(27ヶ所)					53,020.4	4,621.0		

## ②建物状況

### 1) 建築経過年数

簡易水道施設の93.1%にあたる、4,302.0 m<sup>2</sup>が築30年未満となっています。しかし、三隅簡易水道施設、来尾上水道などの、残りの5.7%にあたる、264.1 m<sup>2</sup>は築30～40年未満となっており、給水及び配水に関わる施設であることから、施設及び設備の適切な管理が求められます。

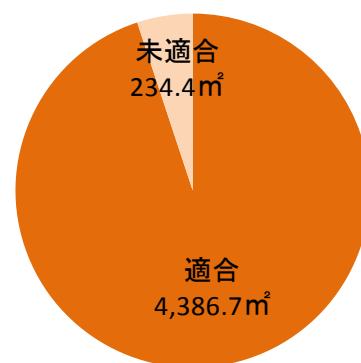
### ■ 築年別整備状況



### 2) 耐震化状況

簡易水道施設の耐震化状況は、適合が全体の94.9%にあたる4,386.7 m<sup>2</sup>、未適合が5.1%の234.4 m<sup>2</sup>となっています。

### ■ 耐震化状況





■耐震化状況一覧

自治区	地区	No.	施設名	棟の名称	構造	築年 (和暦)	築年数 (年)	延床面積	耐震 診断	耐震 補強
金城	今福	334	今福美又簡易水道施設	今福美又簡易水道施設	CB造	H2	23	100.0	○	-
	雲城	335	雲城波佐簡易水道施設	雲城波佐簡易水道施設	RC造	H8	17	612.0	○	-
旭	今市	336	簡易水道今市施設	簡易水道今市施設	RC造	H12	13	38.0	○	-
		341	簡易水道上ノ谷配水池電気室施設	簡易水道上ノ谷配水池電気室施設	RC造	H12	13	30.1	○	-
		342	簡易水道坂本中継ポンプ室施設	簡易水道坂本中継ポンプ室施設	RC造	H9	16	23.8	○	-
		344	簡易水道坂本峠配水池電機室施設	簡易水道坂本峠配水池電機室施設	RC造	H9	16	10.1	○	-
		347	旭インター配水池電気室施設	旭インター配水池電気室施設	RC造	H19	6	12.0	○	-
		337	簡易水道木田施設	簡易水道木田施設	RC造	H19	6	23.4	○	-
	和田	338	本郷配水池施設	本郷配水池施設	CB造	H19	6	28.4	○	-
		345	簡易水道柏尾谷配水池電機室施設	簡易水道柏尾谷配水池電機室施設	RC造	H18	7	13.8	○	-
		349	簡易水道和田配水池施設	簡易水道和田配水池施設	RC造	H18	7	14.7	○	-
		350	簡易水道新戸川浄水場施設	簡易水道新戸川浄水場施設	RC造	H19	6	216.0	○	-
	都川	340・346	簡易水道新都川浄水施設	簡易水道新都川浄水場施設	RC造	H9	16	1,021.4	○	-
				簡易水道都川施設	RC造	H9	16	23.6	○	-
		343	簡易水道新都川配水池電機室施設	簡易水道新都川配水池電機室施設	RC造	H9	16	28.9	○	-
	市木	339	旧市木浄水施設	旧市木浄水施設	CB造	S49	39	5.7	○	-
348		市木浄水場施設	市木浄水場施設	RC造	H14	11	147.7	○	-	
586		来尾浄水場	来尾浄水場	CB造	S55	33	24.0	○	-	
587		上來尾浄水場	上來尾浄水場	CB造	H5	20	6.0	○	-	
弥栄	安城	351	弥栄簡易水道施設	弥栄簡易水道施設	木造	H9	16	39.0	○	-
					RC造	H9	16	51.0	○	-
		352	簡易水道(営農飲雑稲代・六歩谷)	簡易水道(営農飲雑稲代・六歩谷)	CB造	H10	15	14.0	○	-
	354	簡易水道(営農飲雑高内)施設	簡易水道(営農飲雑高内)施設	CB造	H6	19	20.0	○	-	
杵束	353	簡易水道(営農飲雑野坂)施設	簡易水道(営農飲雑野坂)施設	RC造	H16	9	35.0	○	-	
三隅	岡見	355	西の谷簡易水道施設	西の谷簡易水道施設	RC造	H16	9	64.0	○	-
	三保	356	三保簡易水道施設	三保簡易水道施設	木造	H3	22	74.7	○	-
					RC造	H3	22	1,416.4	○	-
	三隅	359	三隅簡易水道施設	三隅簡易水道施設	CB造	S50	38	234.4	×	×
	黒沢	360	河内簡易水道施設	河内簡易水道施設	RC造	H16	9	151.4	○	-
井野	358	平原簡易水道施設	平原簡易水道施設	CB造	H6	19	113.1	○	-	

※ S造：鉄骨造 RC造：鉄筋コンクリート造  
SRC造：鉄骨・鉄筋コンクリート造 CB造：コンクリートブロック造

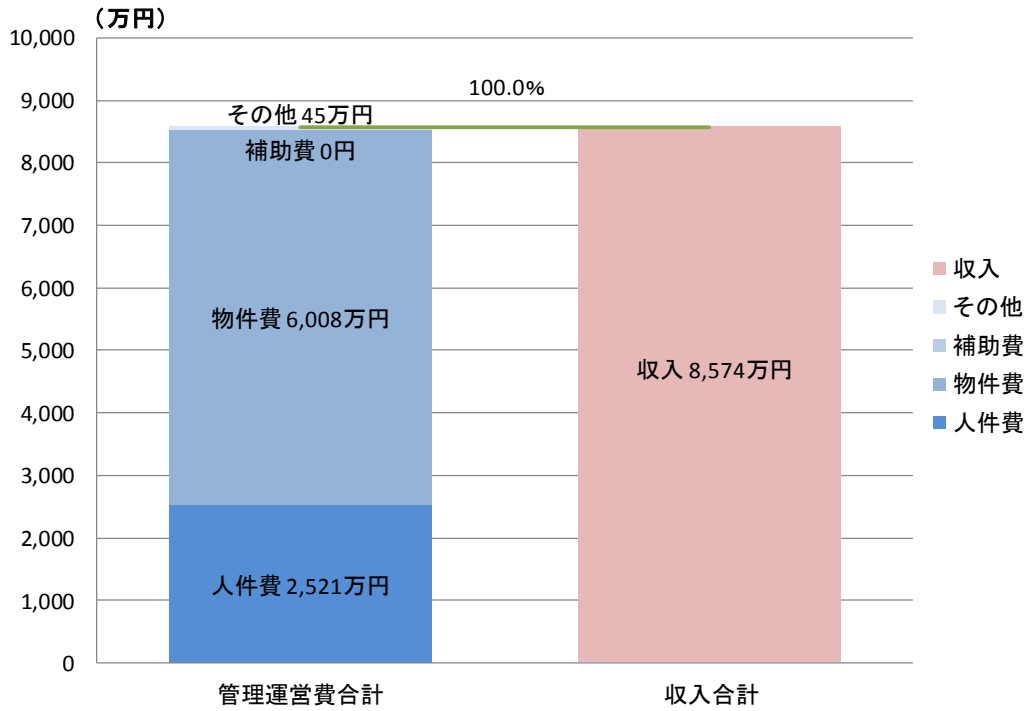
凡例

耐震診断	○	適合済
	△	実施済
	×	未実施
耐震補強	○	実施済
	( )	実施予定(年)
	×	未適合、未実施

### ③コスト状況（平成 24 年度決算）

簡易水道施設の管理運営費は、全体で約 8,574 万円となっており、収入は管理運営費と同額となっています。管理運営費の平均は約 318 万円で、各施設別の比較では、今福美又簡易水道施設、雲城波佐簡易水道施設、三保簡易水道施設の管理運営費が高く、他の施設のほとんどは平均以下となっています。延床面積 1 m<sup>2</sup>あたりの管理運営費の平均は 51,981 円となっています。

#### ■簡易水道施設トータルコスト

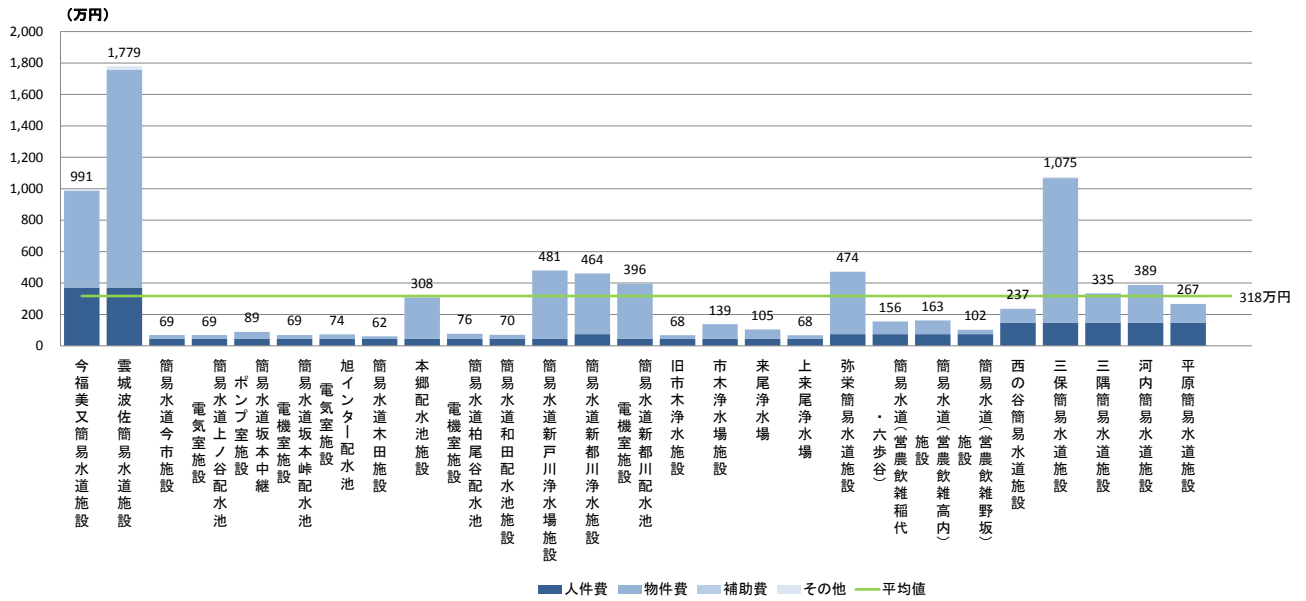


## ■施設別コスト一覧

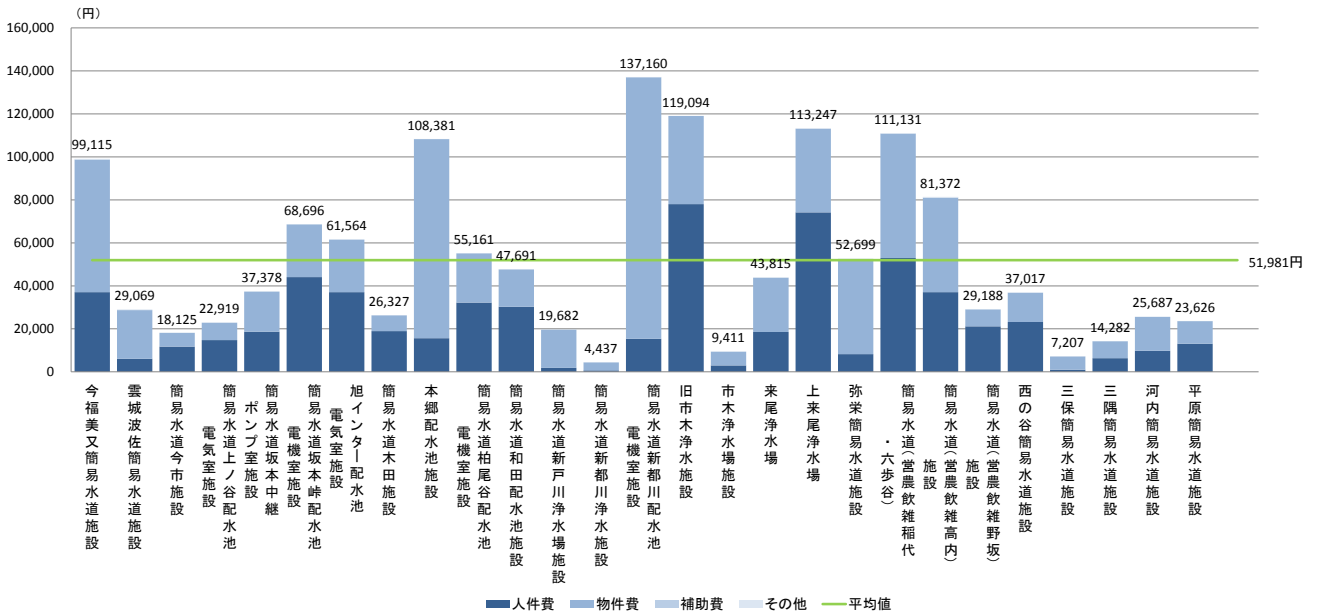
自治区	地区	No.	施設名	管理運営費（円）					収入合計 （円）	収入/支出
				人件費	物件費	補助費	その他	支出合計		
金城	今福	334	今福美又簡易水道施設	3,708,055	6,168,276	0	35,178	9,911,509	9,911,509	100.0%
	雲城	335	雲城波佐簡易水道施設	3,708,055	13,867,156	0	215,286	17,790,497	17,790,497	100.0%
旭	今市	336	簡易水道今市施設	444,967	243,550	0	242	688,759	688,759	100.0%
		341	簡易水道上ノ谷配水池電気室施設	444,967	243,944	0	947	689,858	689,858	100.0%
		342	簡易水道坂本中継ポンプ室施設	444,967	443,271	0	1,365	889,603	889,603	100.0%
		344	簡易水道坂本峠配水池電機室施設	444,967	247,182	0	995	693,144	693,144	100.0%
		347	旭インター配水池電気室施設	444,967	293,120	0	684	738,771	738,771	100.0%
	木田	337	簡易水道木田施設	444,967	171,848	0	282	617,097	617,097	100.0%
	和田	338	本郷配水池施設	444,967	2,630,755	0	2,293	3,078,015	3,078,015	100.0%
		345	簡易水道柏尾谷配水池電機室施設	444,967	315,651	0	611	761,229	761,229	100.0%
		349	簡易水道和田配水池施設	444,967	255,335	0	759	701,061	701,061	100.0%
		350	簡易水道新戸川浄水場施設	444,967	4,357,587	0	7,829	4,810,383	4,810,383	100.0%
	都川	340・346	簡易水道新都川浄水施設	741,611	3,873,157	0	22,278	4,637,046	4,637,046	100.0%
		343	簡易水道新都川配水池電機室施設	444,967	3,516,469	0	2,493	3,963,929	3,963,929	100.0%
	市木	339	旧市木浄水施設	444,967	233,872	0	0	678,839	678,839	100.0%
		348	市木浄水場施設	444,967	940,690	0	4,613	1,390,270	1,390,270	100.0%
		586	来尾浄水場	444,967	606,202	0	402	1,051,571	1,051,571	100.0%
		587	上来尾浄水場	444,967	233,872	0	645	679,484	679,484	100.0%
弥栄	安城	351	弥栄簡易水道施設	741,611	3,979,183	0	22,093	4,742,887	4,742,887	100.0%
		352	簡易水道(當農飲雑稲代・六歩谷)	741,611	809,773	0	4,452	1,555,836	1,555,836	100.0%
		354	簡易水道(當農飲雑高内)施設	741,611	879,152	0	6,680	1,627,443	1,627,443	100.0%
	杵束	353	簡易水道(當農飲雑野坂)施設	741,611	274,246	0	5,714	1,021,571	1,021,571	100.0%
三隅	岡見	355	西の谷簡易水道施設	1,483,222	871,567	0	14,313	2,369,102	2,369,102	100.0%
	三保	356	三保簡易水道施設	1,483,222	9,192,522	0	70,764	10,746,508	10,746,508	100.0%
	三隅	359	三隅簡易水道施設	1,483,222	1,859,328	0	4,710	3,347,260	3,347,260	100.0%
	黒沢	360	河内簡易水道施設	1,483,222	2,388,179	0	17,387	3,888,788	3,888,788	100.0%
	井野	358	平原簡易水道施設	1,483,222	1,185,400	0	3,922	2,672,544	2,672,544	100.0%
合 計				25,214,774	60,081,287	0	446,937	85,742,998	85,742,998	100.0%

※特別会計分施設（表中赤字）については、支出額に利用料金等が全額充たっているものとしています。

## ■施設別管理運営費



## ■延床面積 1㎡あたりの管理運営費



#### ④簡易水道施設の現状のまとめ

建物状況	○築 30 年以上の施設は全体の 5.7%にあたる 264.1 m <sup>2</sup> となっている。 ○給水及び配水に関わる施設であることから、施設及び設備の適切な管理が求められる。
利用状況	—
コスト状況	○管理運営費は約 8,574 万円で、収入は管理運営費と同額である。
その他の状況	—

※建物状況の記載は平成 25 年 9 月末時点を基にしている。

※利用状況、コスト状況、その他の状況の記載は主に平成 24 年度の決算額・実績を基にしている。

### (3) 下水道処理施設

#### ① 施設概要

##### 1) 設置目的

下水道処理施設は17施設が立地しており、それぞれ以下の設置条例に基づき設置されています。生活汚水の最終処理、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全などを主な目的として設置されています。

#### ■ 設置目的

設置条例	設置目的	施設
浜田市地域し尿処理施設条例	住宅団地内の生活汚水を処理することにより、公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資するため	コミュニティ・プラント竹迫団地 コミュニティ・プラント笠柄団地 コミュニティ・プラント東福井団地
浜田市集落排水施設条例	汚水を最終的に処理することにより、公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資するため	美川浄化センター 雲城地区汚水処理施設 安城地区処理施設 杵束地区処理施設 須津地区処理施設 岡見地区処理施設 福浦地区処理施設 地方地区処理施設 河内地区処理施設 三隅地区資源循環施設
浜田市公共下水道条例	汚水を最終的に処理することにより、公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全に資するため	国府浄化センター 三保三隅浄化センター 旭浄化センター
	管路内を真空に保ち、また、汚水を圧送する施設	唐鐘ポンプ場

## 2) 施設一覧

下水道処理施設の17施設の延床面積は4,657.2㎡で、全施設の1.2%となっています。三隅自治区に7施設、浜田自治区に6施設、弥栄自治区に2施設、金城自治区と旭自治区に1施設、立地しています。

### ■施設一覧（うち特別会計分は下表中赤字）

自治区	地区	No.	施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物形態	
							単独	複合・共有する施設
浜田	石見	282	コミュニティ・プラント竹迫団地	竹迫町1901-10	936.0	262.9	単独	
		283	コミュニティ・プラント笠柄団地	笠柄町76	756.0	310.4	単独	
	長浜	281	コミュニティ・プラント東福井団地	熱田町146-2	391.0	81.0	単独	
	美川	280	美川浄化センター	内村町459	2,984.0	195.0	単独	
	国府	278・292	国府浄化センター	下府町7	8,990.0	930.1	単独	
		279	唐鐘ポンプ場	国分町2205-3	263.0	122.0	単独	
金城	雲城	285	雲城地区汚水処理施設	金城町七条ハ195-2	4,292.5	343.6	単独	
旭	今市	580	旭浄化センター	旭町丸原759-1	4,258.3	376.9	単独	
弥栄	安城	287	安城地区処理施設	弥栄町長安本郷634-3	2,040.0	106.5	単独	
	杵束	288	杵束地区処理施設	弥栄町木都賀イ493-4	2,399.0	114.0	単独	
三隅	岡見	289	須津地区処理施設	三隅町岡見地内	1,056.1	210.2	単独	
		294	岡見地区処理施設	三隅町岡見10-8	1,507.4	23.8	単独	
	三保	291	福浦地区処理施設	三隅町西河内地内	514.9	57.5	単独	
		581	三保三隅浄化センター	三隅町古市場2-2	4,242.6	513.5	単独	
	三隅	290	地方地区処理施設	三隅町三隅442-1	1,696.0	326.5	単独	
		293	河内地区処理施設	三隅町河内324-2	1,557.0	276.9	単独	
	黒沢	295	三隅地区資源循環施設	三隅町黒沢881-7	1,414.1	406.3	単独	
	下水道処理施設 合計(17ヶ所)					39,298.1	4,657.2	

## 3) 下水道普及率

本市の下水道は、地域ごとに集合処理区域と合併浄化槽による個別処理区域に分けて一体的な整備を進めた結果、ほぼ施設整備が完了した地域もありますが、その一方で特に浜田自治区の下水道整備が遅れているため、下水道普及率は全市で38.9%にとどまっています。各自治区の下水道普及率は、浜田自治区29.3%、旭自治区77.6%、弥栄自治区64.5%となっており、市内で大きな格差が生じています。このため、今後も効率的な施設整備と適切な維持管理が求められます。

### ■下水道普及率

自治区	行政人口	公共下水道		農業集落排水		漁業集落排水		コミュニティプラント		合併浄化槽				処理人口計	普及率
		処理人口	接続人口	処理人口	接続人口	処理人口	接続人口	処理人口	接続人口	浄化槽設置整備	浄化槽市町村整備推進	個別排水処理	その他		
浜田	43,078人	1,937人	1,012人	1,423人	915人	/	/	1,799人	1,799人	1,451人	/	38人	5,963人	12,611人	29.3%
金城	4,799人	/	/	851人	180人	/	/	/	/	539人	/	/	297人	1,687人	35.2%
旭	3,187人	1,173人	1,060人	815人	349人	/	/	/	/	210人	254人	/	21人	2,473人	77.6%
弥栄	1,559人	/	/	690人	663人	/	/	/	/	136人	145人	/	34人	1,005人	64.5%
三隅	6,853人	2,281人	1,687人	1,475人	949人	973人	876人	/	/	116人	281人	/	262人	5,388人	78.6%
計	59,476人	5,391人	3,759人	5,254人	3,056人	973人	876人	1,799人	1,799人	2,452人	680人	38人	6,577人	23,164人	38.9%

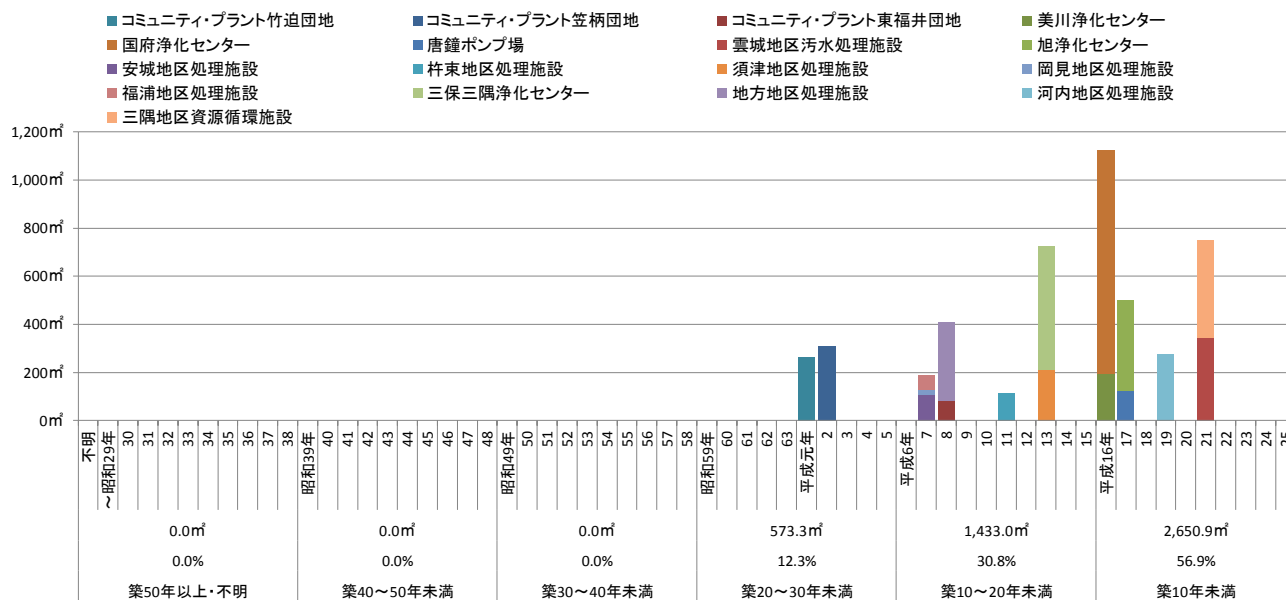
浜田市資料（H21年度末）

## ②建物状況

### 1) 建築経過年数

全て築30年未満の施設となっており、築20年～30年未満が全体の12.3%にあたる573.3㎡、築10年～20年未満が30.8%の1,433.0㎡、築10年未満が56.9%の2,650.9㎡となっており、全体的に新しい施設となっています。

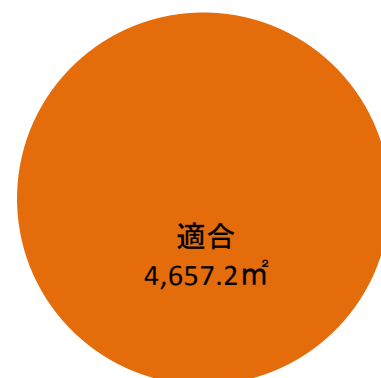
### ■ 築年別整備状況



### 2) 耐震化状況

下水道処理施設は、新耐震基準以降（昭和57年以降）の建物であり耐震化適合施設となっています。

### ■ 耐震化状況





■耐震化状況一覧

自治区	地区	No.	施設名	棟の名称	構造	築年 (和暦)	築年数 (年)	延床面積 (㎡)	耐震 診断	耐震 補強
浜田	石見	282	コミュニティ・プラント竹迫団地	機械棟	RC造	S64	25	262.9	○	-
		283	コミュニティ・プラント笠柄団地	機械棟	RC造	H2	23	310.4	○	-
	長浜	281	コミュニティ・プラント東福井団地	管理棟	RC造	H8	17	81.0	○	-
	国府	278・292	美川浄化センター	管理汚泥棟	RC造	H16	9	195.0	○	-
				水処理機械棟	RC造	H16	9	363.1	○	-
		279	唐鐘ポンプ場	ポンプ場	RC造	H17	8	122.0	○	-
金城	雲城	285	雲城地区汚水処理施設	機械棟	RC造	H21	4	343.6	○	-
旭	今市	580	旭浄化センター	汚泥ポンプ棟	RC造	H17	8	99.0	○	-
				汚泥処理棟	RC造	H17	8	186.9	○	-
				管理棟	RC造	H17	8	91.0	○	-
弥栄	安城	287	安城地区処理施設	機械棟	RC造	H7	18	106.5	○	-
	杵束	288	杵束地区処理施設	機械棟	RC造	H11	14	114.0	○	-
三隅	岡見	289	須津地区処理施設	機械棟	RC造	H13	12	210.2	○	-
		294	岡見地区処理施設	機械棟	RC造	H7	18	23.8	○	-
	三保	291	福浦地区処理施設	機械棟	RC造	H7	18	57.5	○	-
		581	三保三隅浄化センター	汚泥ポンプ棟	RC造	H13	12	249.7	○	-
				汚泥処理棟	RC造	H13	12	76.9	○	-
	三隅	290	地方地区処理施設	機械棟	RC造	H8	17	326.5	○	-
		293	河内地区処理施設	機械棟	RC造	H19	6	276.9	○	-
	黒沢	295	三隅地区資源循環施設	堆肥舎	S造	H21	4	406.3	○	-

※ S造：鉄骨造                      RC造：鉄筋コンクリート造  
SRC造：鉄骨・鉄筋コンクリート造    CB造：コンクリートブロック造

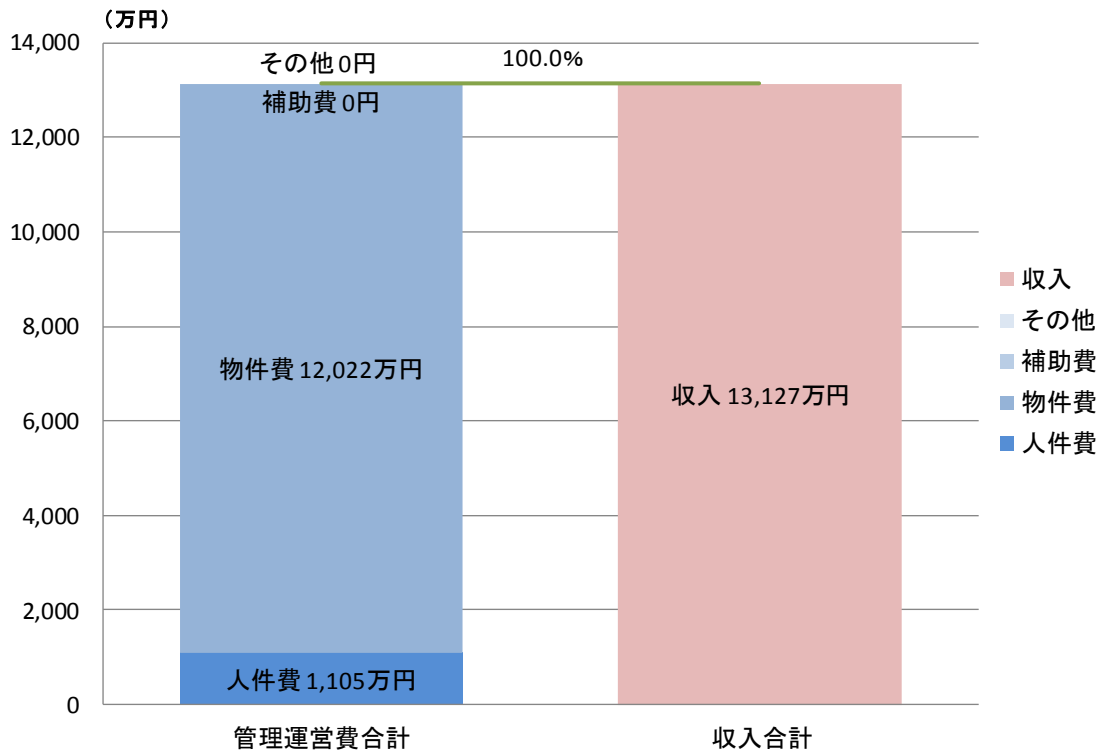
凡例

耐震診断	○	適合済
	△	実施済
	×	未実施
耐震補強	○	実施済
	( )	実施予定(年)
	×	未適合、未実施

### ③コスト状況（平成24年度決算）

下水道処理施設の管理運営費は、全体で約1億3,127万円となっており、収入は管理運営費と同額となっています。管理運営費の平均は約772万円で、延床面積1㎡あたりの管理運営費の平均は35,976円となっています。

#### ■下水道処理施設トータルコスト

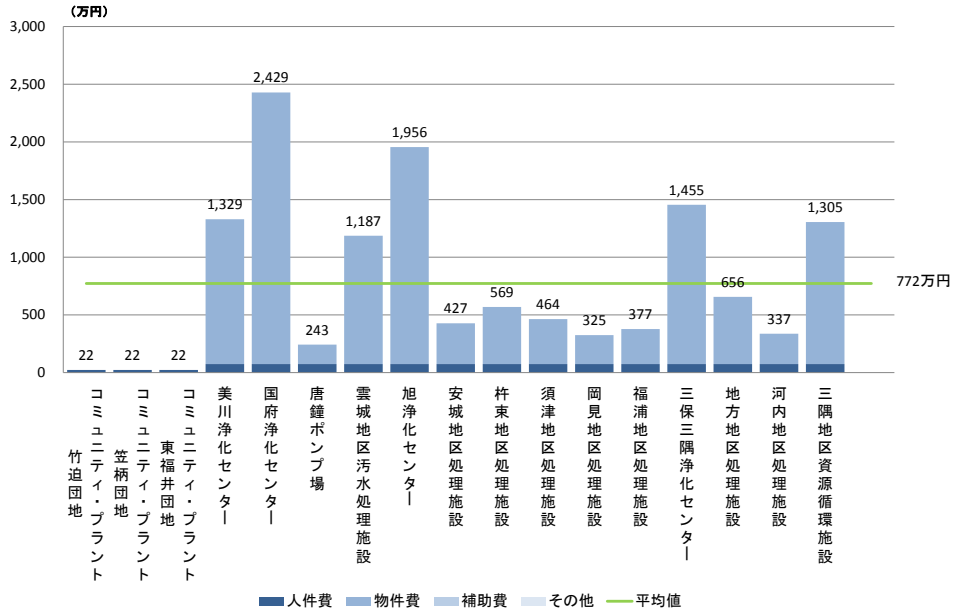


#### ■施設別コスト一覧

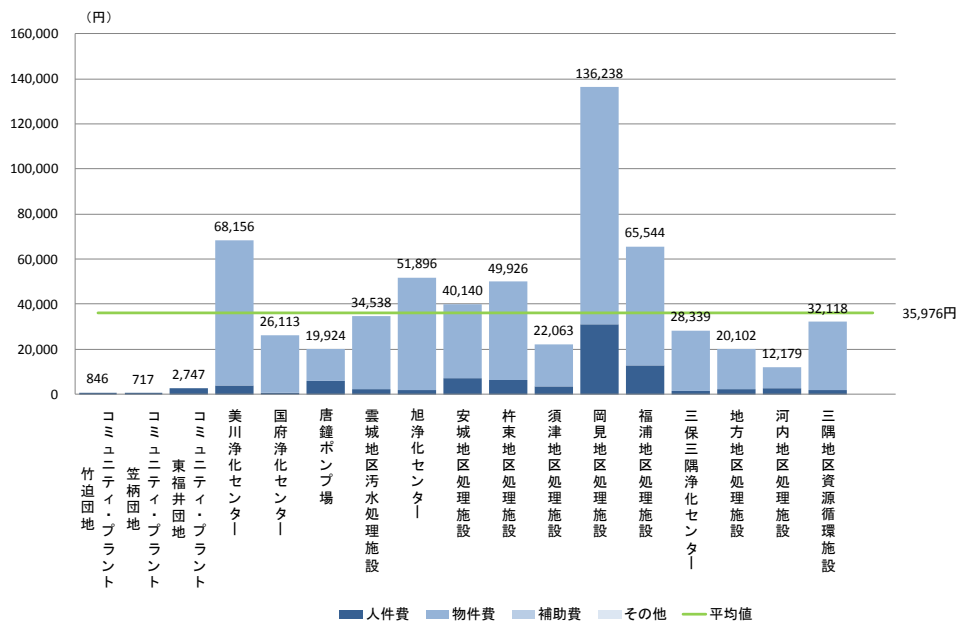
自治区	地区	No.	施設名	管理運営費 (円)					収入合計 (円)	収入/支出
				人件費	物件費	補助費	その他	支出合計		
浜田	石見	282	コミュニティ・プラント竹迫団地	222,483	0	0	0	222,483	222,483	100.0%
		283	コミュニティ・プラント笠柄団地	222,483	0	0	0	222,483	222,483	100.0%
	長浜	281	コミュニティ・プラント東福井団地	222,483	0	0	0	222,483	222,483	100.0%
	美川	280	美川浄化センター	741,611	12,548,771	0	0	13,290,382	13,290,382	100.0%
		278・292	国府浄化センター	741,611	23,547,555	0	0	24,289,166	24,289,166	100.0%
		279	唐鐘ポンプ場	741,611	1,689,133	0	0	2,430,744	2,430,744	100.0%
金城	雲城	285	雲城地区汚水処理施設	741,611	11,126,788	0	0	11,868,399	11,868,399	100.0%
旭	今市	580	旭浄化センター	741,611	18,819,105	0	0	19,560,716	19,560,716	100.0%
弥栄	安城	287	安城地区処理施設	741,611	3,532,502	0	0	4,274,113	4,274,113	100.0%
	杵束	288	杵束地区処理施設	741,611	4,950,001	0	0	5,691,612	5,691,612	100.0%
三隅	岡見	289	須津地区処理施設	741,611	3,896,923	0	0	4,638,534	4,638,534	100.0%
		294	岡見地区処理施設	741,611	2,506,294	0	0	3,247,905	3,247,905	100.0%
	三保	291	福浦地区処理施設	741,611	3,027,807	0	0	3,769,418	3,769,418	100.0%
		581	三保三隅浄化センター	741,611	13,810,043	0	0	14,551,654	14,551,654	100.0%
	三隅	290	地方地区処理施設	741,611	5,820,827	0	0	6,562,438	6,562,438	100.0%
		293	河内地区処理施設	741,611	2,630,998	0	0	3,372,609	3,372,609	100.0%
	黒沢	295	三隅地区資源循環施設	741,611	12,308,255	0	0	13,049,866	13,049,866	100.0%
合計				11,050,004	120,215,002	0	0	131,265,006	131,265,006	100.0%

※特別会計施設（表中赤字）については、支出額に利用料金等が全額充たっているものとしています。

## ■施設別管理運営費



## ■延床面積 1㎡あたりの管理運営費



#### ④下水道処理施設の現状のまとめ

建物状況	○全て築 30 年未満で耐震化適合施設となっている。
利用状況	—
コスト状況	○管理運営費は、全体で約 1 億 3,127 万円となっている。収入は管理運営費と同額となっており、他の小分類と比べて収入の割合が高い。
その他の状況	○下水道普及率は全市で 38.9%となっている。特に浜田自治区内での整備が遅れており、今後も効率的な施設整備と適切な維持管理が求められる。

※建物状況の記載は平成 25 年 9 月末時点を基にしている。

※利用状況、コスト状況、その他の状況の記載は主に平成 24 年度の決算額・実績を基にしている。